

## オオキンケイギクの一斉駆除活動を実施しました！

平成 29 年 5 月 21 日（日）午前 9 時 30 分から、西尾市（矢作川西尾緑地）と、碧南市（前浜町 2 丁目付近）の 2 ヶ所の矢作川河川敷において、特定外来生物\*<sup>1</sup>に指定されている「オオキンケイギク」\*<sup>2</sup>の駆除活動を実施しました。

駆除活動は碧南市側では 3 年目で、西尾市側では今回が初めての活動でした。当日は最高気温 30℃の炎天下、総勢 62 名が汗をかきながら駆除活動を実施しました。

西尾市側では活動開始時に、碧南高等学校科学部の生徒から「オオキンケイギクは自然界の生態系のバランスを崩してしまう」「在来種を守るために種がこぼれないように、根っこから抜き採る駆除方法」等の、丁寧な説明を受けました。\*<sup>3</sup>

また、本協議会の高橋副会長から、「国際生物多様性の日（5 月 22 日）」についての紹介を受けた後、駆除活動を実施しました。

碧南市側では、へきなん市民環境会議の竹原会長が、「オオキンケイギクは少しずつ減っているが、引き抜いても生えてくる。粘り強く活動を続けたい」との呼びかけがあり、企業、NPO だけでなく碧南高校科学部、ボランティア部の生徒らも多数参加し、生い茂った草むらに入り背丈 50～70 センチに育ち満開になったオオキンケイギクを根元から引き抜きました。

最後に、高橋副会長から「夏の終わりには秋の七草の 1 つであるカワラナデシコが、矢作川河川敷に咲く風景を見に来て欲しい」との挨拶があり、活動を終了しました。

本協議会は、確実に駆除するためにこうした活動を来年度も引き続き行います。

\* 1 : 特定外来生物

環境省ホームページ <https://www.env.go.jp/nature/intro/1outline/law.html>

をご参照ください。

\* 2 : オオキンケイギク

\* 3 : 碧南高等学校科学部 説明資料

} 別紙をご覧ください

No.2 活動状況 写真とコメント

写 真	内 容
	<p>オオキンケイギク 一斉駆除活動</p> <p>日時：平成29年5月21日(日)</p> <p>場所：矢作川河川敷 (矢作川西尾緑地)</p> <p>参加者数：62名</p>
	<p>場所：矢作川河川敷 (矢作川西尾緑地)</p>
	<p>場所：矢作川河川敷 (矢作川西尾緑地)</p>

No. 2 - 1 . 活動状況 写真とコメント

写 真	内 容
	<p>場所：矢作川河川敷 (碧南市前浜町付近)</p>
	<p>場所：矢作川河川敷 (碧南市前浜町付近)</p>
	<p>場所：矢作川河川敷 (碧南市前浜町付近)</p>